

成功する経営者のための

# 人事労務管理講座

30

今回で全30回におよぶ参考にとまとめたもので

連載も、いよいよ最終回です。連載の内容は、読者となりました。就業規則のみなさんが既に分かった話から始まり、管

理職の人事労務管理力、

採用、労働契約、適材適所の配置、社員の健康管理、人事評価、賃金、人材育成など、中小企業

営者が経営を成功に導くための、人事労務管理のポイントについて述べてきました。

現実です。

本連載は、私が数多くの中小企業の経営者、社員のみなさんに直接お会いし、見聞きしたことを

い状況です。また、中小企業は今後の人口減少などによる需要の減少やそれにともなう企業間競争、法令順守にも備えていかなければなりません。経営者がこれまで以上に力を入れるべき重要なことと考えます。

①経営者が何事も率先垂範し、社員の手本とな

り、経営者自らが陣頭指揮をとって行う人事労務管理

です。人事労務管理は、

②番頭格の社員と管理

地味で、目の前の経営数値

職を育てること

③管理職の人事労務管

理力向上させること

④人事労務管理力：人事

ちらかというその後回しに

なると思います。

今後、中小企業が生き

残るためには、自

社の経営戦略および商品

・サービスを売るための

マーケティング活動を、

根本的に見直していか

なければなりません。

## 経営者自らが陣頭指揮

されてきた感がありま

し、このような時

代だからこそ、目先のこ

とばかりにとらわれるこ

となく、中長期で見た人

事労務管理に、企業は生

き残りを託すことが求め

られます。

⑤社員の労働条件や処

遇のルールを明確にする

⑥社員間のチームワ

要な人事労務管理(組織

力)

## あたり前の事を確実に実行

クや横との繋がりをつく

ること

⑦社員に仕事に対する

誇りと成長実感を持たせ

ること

経営者はこれら七つの

ことに関し粘り強く実

践し、社員との強固な信

頼関係を築くことがで

れば、どんなに厳しい

時代でも乗り切ってい

ることができると思いま

す。

最後になりますが、経

営者は「よき社員に恵ま

れて幸せだ」。社員は

「うちの会社で働けて幸

せだ」。このようにお互

いを認め合うことができ

たら、経営者として成功

している証なのではない

でしょうか。

【テライトコンサルテ

ィング代表社員 近藤圭

伸】

(おわり)

## 勝ち組企業より、生き残る企業